

第1章 九州圏における現状と課題

第1節 九州圏の圏土構造の位置づけと特徴

- (1) 発展する東アジア等にかかれた九州圏
東アジア等と九州圏の歴史的つながり
- (2) 豊かな自然環境と維持・保全が求められる地域
豊かな自然環境等を有する中山間地域・離島半島等
保全が求められる自然環境等
- (3) 地域資源が豊富な九州圏
九州圏の地域資源
我が国の食・木材供給を支える地域としての九州圏
- (4) 激化する自然災害への対応が求められる九州圏
頻発する水害、土砂災害等
災害時における中山間地域、離島半島等の孤立

第2節 九州圏を取り巻く経済社会情勢の転換

- (1) 本格的な人口減少社会の到来、急速な少子高齢化の進展
- (2) 安全・安心、環境等に対する意識の変化
近年の異常気象等による防災から減災への意識の変化
食等の身近な生活における安全・安心への関心の高まり
豊かな水資源、自然環境、景観等への関心の高まり

第3節 九州圏をめぐる様々な課題

- (1) 激化する自然災害への対応と自然と共生した豊かな自然環境の実現
近年の気象変動等に対する柔軟な対応
安全で安心できる生活環境の実現
- (2) 豊かな自然環境、景観と良好な地域社会の形成と継承
人間活動と自然のプロセスとが調和した物質循環系の形成と継承
持続可能で健全な水循環系の形成と継承

第2章 九州圏の課題への対応の方向性

第1節 災害に強く暮らしやすい九州圏の形成

- (1) 減災の観点を重視した災害対策の推進
近年の気象変動等に備えたハード対策の推進
・災害に強い施設等の整備・保全
・施設の点検と老朽化対策
減災の観点を重視したソフト対策の推進
・平常時における災害の予防
・発災時の情報提供、共有体制の構築
・災害復旧、復興期における体制の整備
・地域の担い手の育成・確保
・情報通信技術の活用
・減災に向けた調査研究の推進
- (2) 安全・安心できる生活環境の実現
安全・安心を確保する九州圏の圏土構造の形成
・災害時、緊急時のリダンダンシーの確保
・災害時、緊急時の広域的な機能補完
安全・安心な食を支える九州圏の継承
・食料の安定供給
・食の安全・安心

第2節 世界に誇れる美しい九州圏の形成と継承

- (1) 循環との共生を重視した美しい九州圏の形成
多様で美しい調和のとれた九州圏の保全と継承
・自然環境・生態系の保全
・良好な景観等の保全・形成
・循環型社会の構築
・美しい地域づくりの担い手の確保
国際的な環境問題への取組
・地球温暖化防止の推進
・国際的な循環型社会の形成への先導的役割
・省エネルギーへの取組と代替エネルギーの開発・研究
・広域的な海洋汚染対策の推進
- (2) 美しい九州を支える水循環系の形成
流域圏における健全な国土利用と水循環系の構築
・持続可能な水資源利用
・新たな水資源開発
・健全な水循環の保全
・総合的な土砂管理
海洋・沿岸流域圏の総合的な利用と保全
・環境・生態系の保全
・閉鎖性海域の水質改善等
・排他的経済水域における離島地域の重要性

第3章 生活の安全と豊かな環境の実現に向けて

九州圏がこれからも安全で安心して暮らせる圏域を形成するとともに、九州圏の豊かな自然と歴史に恵まれた素晴らしい文化と環境を次世代に継承するため、下記を主体として取組み、将来にわたって魅力あふれる九州圏を目指す。

1. 激甚化する災害をも克服する地域づくりの推進

- ・ハードとソフトが有機的に結びついた災害に強い地域づくり
- ・防災施設の機能の高度化

2. 安全で安心できる生活圏を形成する広域的な連携

- ・何処に住んでいても適切な救急医療が受けられる広域的な連携
- ・広域的な連携による基幹的機能のバックアップ
- ・広域的な連携による美しく安全な里地里山への再生

3. 世界規模の食糧危機に備えた食料生産力向上

- ・食に関する産業の強化による食料生産力向上

4. 国際的な視野に立った生活・文化を育む自然環境の保全・再生

- ・生活や文化を支える自然環境の保全・維持
- ・国際的な視野に立った自然環境の保全・維持

5. 流域圏が一体となった水循環系の構築

- ・流域圏が一体となった健全な水循環系の構築
- ・海域と流域圏が連携した自然豊かな閉鎖性海域への再生

6. 東アジアをリードする循環型社会の形成

- ・非持続的な20世紀型の活動様式からの脱却
- ・蓄積された環境・エネルギー技術等を活用した国際的協力
- ・離島地域を視野に入れた広域的な静脈物流の形成

7. 国際的な協調による地球環境改善への取組

- ・温室効果ガス削減に向けた省CO₂型のエネルギー消費構造への転換
- ・東アジアとの地理的接近性による環境に関する諸問題の解決

8. 美しく安全・安心な九州圏を支える次代の担い手の確保

- ・環境問題の解決に向けた創意工夫を誘う実践的な環境教育
- ・地域の誇りの継承と、人を惹き付ける魅力の向上